

平成 17 年 7 月 29 日

各 位

会社名 ロイヤルホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 今井 明夫  
(コード番号 8179 東証第一部、福証)  
問合せ先 執行役員財務経理部長 藤岡 聡  
(TEL 03 - 5707 - 8813)

中間業績予想(連結及び単体)の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 17 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 17 年 12 月期(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)の中間業績予想(連結及び単体)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想の修正数値は、中間決算公表時(平成 17 年 8 月 19 日予定)に発表いたします。

記

1. 平成 17 年 12 月期中間業績予想の修正

(1) 連 結(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	48,200	2,100	550
今回修正予想(B)	48,200	1,750	1,450
増減額(B) - (A)	±0	350	+900
増減率(%)	0.0	16.7	+163.6
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 12 月中間期実績)	47,467	2,205	1,382

(2) 単 体(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益 (純損失)
前回発表予想(A)	33,430	1,020	50
今回修正予想(B)	33,400	610	1,280
増減額(B) - (A)	30	410	1,330
増減率(%)	0.1	40.2	-
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 12 月中間期実績)	35,398	1,311	581

## 2. 修正の理由

### (1) 連 結

機内食事業及びホテル事業は順調に推移いたしましたが、ロイヤルホストを中心とした外食事業の利益率が低下したことにより、経常利益は予想を下回る見込みです。

また、子会社における繰越欠損金に関する繰延税金資産 14 億円等の計上により、中間純利益は予想を上回る見込みです。

### (2) 単 体

各種フェアの実施などメニューの多様化やサービス向上への取り組みに費用を投入したことにより、経常利益は予想を下回る見込みです。

また、固定資産を対象とする減損損失 11 億 5 千万円の計上等により、中間純利益も予想を下回る見込みです。但し、単体で計上する減損損失については、対象となる固定資産の連結上のグルーピング見直しにより、連結業績予想への影響は軽微であります。

以 上